

子どもの命を守りきる

朱雀第七小学校学校経営方針別紙

- ・子どもが自らの命を断つこと、また、事故等により子どもの命が失われることは絶対にあってはならない
- ・いじめをはじめとする問題行動、虐待、不登校、子どもの困りについて、ささいな兆候や懸念であっても校内で報告・相談をし、情報の共有と行動の一元化を徹底する
- ・「見逃しのない観察」「手遅れのない対応」「心の通った指導」を迅速かつ組織的に行う
- ・けがや体調不良は本人への丁寧な対応と保護者への確実な伝達

【具体的な取組】

◎確かな学力の育成

- 学びの約束やルールの明確化
- カリキュラム・マネジメントの視点で教科横断的に資質・能力を培う
- 全国学力学習状況調査やプレジョイント・ジョイントプログラムの結果分析と手立ての共通理解
- 学習規律の徹底
- めあて、まとめ、ふりかえりの提示
- 単元構想図をもとにした総合的な学習の時間の充実(まなび交流会につなげる)
- よんきゅう絆プロジェクト
 - ・小中一貫教育目標「未来を拓き しなやかに生きる子どもの育成」
 - ・身に付けたい資質・能力 課題解決力・コミュニケーション力
 - ・めざす子ども像
 - 自ら進んで学習する子
 - 自ら考え表現できる子
 - 他者との関わりを大切にし 正しく判断・行動する子

◎豊かな心の育成

- 道徳教育の充実
- 規範意識の育成
- あいさつの励行
- 「社会で許されない行為は学校においても許されない」という姿勢で指導を徹底する
- 子ども同士が正義感をもって指摘し合える風土を醸成する。
- 情報モラル指導のさらなる充実
- 人権教育の推進
- 児童会活動の推進

◎健やかな体の育成

- 基本的生活習慣の確立
- 家庭との連携
- 保健教育の充実(飲酒、喫煙、薬物に関する指導、性に関する指導)
- 安全教育の充実
- 登下校における安全指導
- 公共の場でのマナー指導
- 学校安全日の点検
- 交通安全教室(1年)、自転車教室(4年)の実施
- 食に関する指導の推進
- アレルギー、アナフィラキシーについての正しい知識に基づいた適切な対応